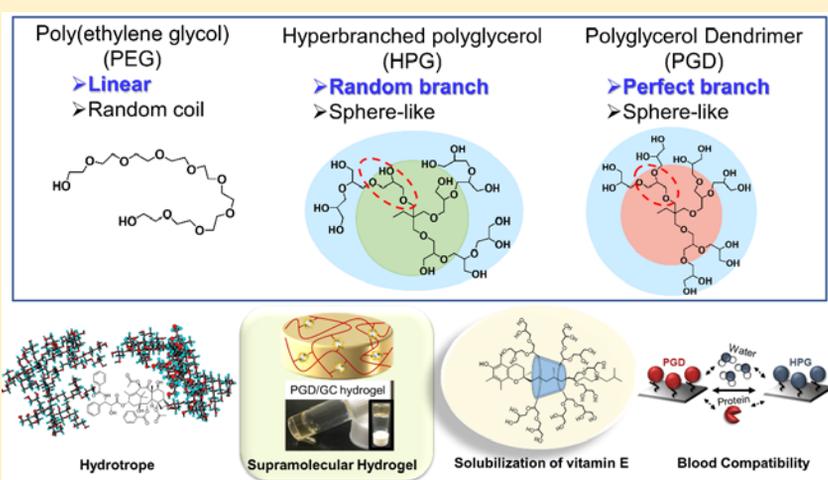


グラフィカルな表現法による複雑現象の理解

連続セミナー 第10回

科学技術に関するコミュニケーションにおいて、グラフィクスは非常に強力なツールの一つです。グラフィクスは、文字や数字だけでは表現が難しい知識や概念の理解を容易にするものであり、さまざまな分野において複雑な現象を理解するために欠くことのできないものとなっています。グラフィクスリテラシー教育研究センターでは、勉強会「グラフィカルな表現法による複雑現象の理解」を立ち上げ、定期的にセミナーを開催し、社会の中に散在する複雑現象の理解に対するグラフィクスの有効性について議論をしています。第10回セミナーでは、神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻の大谷亨先生にご登壇いただき、水に溶解するポリオール系分子の幾何学的構造と生体分子間相互作用についてお話していただきます。



1. 日時 : 2022年5月31日(火) 19:10 - 20:40
2. 講演 : 水に溶解するポリオール系分子の幾何学的構造と生体分子間相互作用
3. 講演者 : 大谷亨先生 (神戸大学大学院工学研究科応用化学専攻 准教授)
4. 参加費 : 無料
5. 実施形態 : **遠隔のみ**
(Zoom URLは申込された方に直接お知らせいたします)

登録方法 : 右の参加登録ページへのリンクもしくは
QRコードから申し込み下さい。

問い合わせ先 : eng-glec@research.kobe-u.ac.jp

参加登録ページ
へのリンク



主催 : 神戸大学大学院工学研究科 グラフィックスリテラシー教育研究センター
共催 : (公社) 化学工学会 SIS部会 ダイナミックプロセス応用分科会
日本図学会 関西支部
神戸大学 V.School